

2 財務諸表

(1) 貸借対照表 (B/S : バランスシート)

経営体の一定時点における財政状態を示すもので、資産・負債・純資産という3つの要素で構成されます。

$$\text{資産} - \text{負債} = \text{純資産}$$

資産 経営体が使用または保有している財産や権利の総称です。現金、預金、有価証券、売掛金、農産物、土地・建物、機械施設、出資金などがあります。

負債 経営体が負担している債務です。通常は後日の返済や、支払いの必要があり、他人資本ともいわれます。借入金、買掛金、未払金などです。

純資産 経営体が所有する正味の財産（自己資本）で、事業を始めるときの資本金（もとで）と、事業活動の結果生じた利益の蓄積がこれに入ります。資産から負債を差し引いた残額がこれに当たります。

貸借対照表

(農)あおぞらファーム

平成23年12月31日現在

資産の部		負債の部	
【流動資産】		長期借入金	11,426,000
現金・預金	2,071,092	負債の部合計	11,426,000
【固定資産】		純資産の部	
建物	3,843,400	資本金	3,500,000
構築物	379,500	当期末処分利益	584,792
機械装置	8,457,300	(うち当期利益)	450,792
工具器具備品	759,500	純資産の部合計	4,084,792
資産の部合計	15,510,792	負債・純資産の部合計	15,510,792

(2) 損益計算書 (P/L : プロフィット アンド ロス ステートメント)

経営体の一定期間における経営成績の状況を示すもので、収益と費用という2つの要素があります。

$$\text{収益} - \text{費用} = \text{利益 (損失)}$$

収益 事業活動の結果生じた農産物の売上高や作業受託の報酬，事業活動外で生じる配当金や受取利息などがあります。

費用 事業活動を行うための肥料や農薬，各種資材などの購入費用，販売費及び一般管理費としての給料，減価償却費など，事業外費用の支払利息などがあります。

なお，減価償却費については，直接生産活動に関与している施設・機械類，家畜，果樹等は生産原価で処理し，販売や一般管理で使用される倉庫や事務所等は販売費及び一般管理費で処理するのが農業経営では望ましいでしょう。

損益計算書

(農)あおぞらファーム

平成23年1月1日～平成23年12月31日

《経常損益の部》

[営業損益の部]

【売上高】

売上高 計 17,961,000

【売上原価】

期首棚卸高 350,000

当期生産原価 9,757,000

合計 10,107,000

期末棚卸高 280,000

売上原価 計 9,827,000

売上総利益 8,134,000

【販売費及び一般管理費】

販売費及び一般管理費 計 5,773,000

営業利益 2,361,000

[営業外損益の部]

【営業外収益】

雑収入 56,000

営業外収益 計 56,000

【営業外費用】

支払利息 67,000

営業外費用 計 67,000

経常利益 2,350,000

《特別損益の部》

【特別利益】

特別利益 計 0

【特別損失】

農業経営基盤強化準備金 1,616,490

特別損失 計 1,616,490

税引前当期利益(損失) 733,510

法人税及び住民税 282,718

当期利益(損失) 450,792

前期繰越利益(損失) 134,000

当期未処分利益 584,792

損益計算書の6つの利益

① 売上総利益
⇒粗利益を示す
⇒付加価値力を示す

② 営業利益
⇒法人本業の力を示す

③ 経常利益
⇒資金力を含めた法人の
体力・実力を示す

④ 税引前当期利益

⑤ (税引後)当期利益

⑥ 当期未処分利益
⇒分配可能利益